



2022年11月11日

各位

会社名 元旦ビューティ工業株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 船木 元旦
 (コード番号: 5935 東証スタンダード市場)
 問合せ先
 役職・氏名 管理本部長兼渉外部長 松橋 昭博
 (TEL 0466-45-8771)

第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月16日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日~2022年9月30日)の業績予想と実績に差異が生じたこと、及び、当実績値を踏まえて2023年3月期通期業績予想数値を修正いたしましたことを、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異

(2022年4月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,360	19	32	16	20.85
実績値(B)	6,254	450	472	297	387.69
増減額(B-A)	894	431	440	281	
増減率(%)	16.6	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期第2四半期)	4,836	△156	△142	△146	-

2. 2023年3月期通期業績予想数値の修正

(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	300	300	165	215.11
今回修正予想(B)	12,000	380	370	255	332.44
増減額(B-A)	500	80	70	90	
増減率(%)	4.3	26.6	23.3	54.5	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期通期)	11,224	304	302	169	221.59

3. 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間において、当初予算に対して工事物件の進捗が想定よりも順調に推移したことや顧客の設備投資への着手が早まったこと、元旦内樋の販売促進活動が功を奏したことなどにより増収に、また、社内経費の圧縮を継続してきたことが増益の主な要因であります。

なお、通期業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の状況を踏まえ2023年3月期下半期においても建設投資増加による受注確保が見込まれるために、当初の予想より売上は増加する見通しです。利益については当社設備の修繕等を新たに計画しておりますが、売上高の増加にともなう利益増を見込んでおります。

以 上